

教科	国語	学年	1 学年
----	----	----	------

教科書	光村図書
補助教材	国語資料集、ワーク（プリント）、文法ワーク、硬筆セット、書きぞめセット

年間指導目標	
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成する。	

学期	単元	内容	目標・留意点
1 学期	1 学びをひらく	○シンシュン	<ul style="list-style-type: none"> ・場面の展開に沿って、登場人物の関係の変化をとらえる。 ・組み立てと部首について理解を深める。 ・段落の役割に着目し、文章の内容を捉える。 ・筆者の主張と事例との関係を理解する。 ・言葉のまとまりを理解する。 ・詩の言葉を読み味わい、語感をみがく。 ・比喩について理解し、考えを深める。 ・指示語・接続語について理解を深める。 ・登場人物の行動や心情の変化を捉える。 ・比喩表現について理解し、描かれている内容を想像する。 ・方言と共通語について理解を深める。 ・漢字の音と訓について理解を深める。 ・筆者の意見とそれを支える根拠との関係を理解する。 ・登場人物の関係や思いに着目して読む。 ・故事成語について理解し、自分の生活と結び付けて考える。 ・必要な情報を取り出し、要約する。 ・文節どうしの関係を理解する。 ・場面の展開や表現の効果、語り手に着目して、作品を読み深める。 ・単語の分類について理解する。 ・表現技法について理解を深める。 ・漢字の成り立ちについて理解を深める。
	2 新しい視点で	○漢字 1 ○ダイコンは大きな根？ ○ちょっと立ち止まって ○文法への扉 1 ○詩の世界	
	3 言葉に立ち止まる	○比喩で広がる言葉の世界 ○言葉 1	
	4 心の動き	○大人になれなかった弟たちに… ○星の花が降るころに	
2 学期	5 筋道を立てて	○言葉 2 ○漢字 2 ○「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ	
	6 いにしへの心にふれる	○蓬萊の玉の枝 ○今に生きる言葉	
	7 価値を見いだす	○「不便」の価値を見つめ直す ○文法への扉 2	
3 学期	8 自分を見つける	○少年の日の思い出 ○文法への扉 3 ○言葉 3 ○漢字 3	

主な 評価方法	知識・技能	定期テスト、聞き取りテスト、小テスト、硬筆、書きぞめ
	思考・判断・表現	スピーチ、感想文、意見文、鑑賞文、定期テスト
	主体的に学習に取り組む態度	授業ノート・ワークシート等の記述内容、授業に取り組む姿勢
担当教諭からのアドバイス等	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見を持ち、授業に積極的に取り組みましょう。 ・漢字練習はコツコツやりましょう。 	